

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 550

事務事業名	体育文化センター運営管理事業
-------	----------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	教育委員会		
課名	文化振興課		
課長名	三ヶ島 恵利子	内線	375
担当者名	今村 明	内線	372

基本目標		健康でいきいきと暮らせるまち
政策	020102	健康づくりの推進と医療体制の充実
施策		スポーツの振興
関連施策	010302	芸術・文化の振興

会計	一般会計	
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	7	体育文化センター費
事業コード	020000	体育文化センター運営官営事業

事業類型	3	施設維持管理(補修)事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者)	誰(何)に対して事業を行うか 体育文化センター		
意図	対象をどのような状態にしたいか スポーツ・文化の振興を通じて、市民の活力と潤い、そして交流の場を創出し、市民の健康づくりと生きがいづくりを図る。		
事業概要	意図を達成するために実施することは何か 施設の利用受付、貸出及び維持管理を行いながら、スポーツ・文化事業の企画実施により、スポーツ・文化の振興を図る。		
事業期間	平成 10 年度 ~ 平成 年度	実施方法	委託
根拠法令、要綱等	体育文化センター条例		
国・県補助事業に係る本市単独施策			

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 開館日数	計画値	347	347	347	347	
		実績値	347	347	347		
	達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%		
	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	① スポーツ棟利用者数	計画値	234,000	234,000	250,000	250,000	
		実績値	264,475	252,138	229,435		
		達成度	%	113.0%	107.8%	91.8%	
	② さくらホール利用者数	計画値	70,000	70,000	75,000	75,000	
		実績値	64,735	72,919	84,618		
		達成度	%	92.5%	104.2%	112.8%	

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	199,152	195,600	168,900	191,133	188,082	177,428	177,885	0
国庫支出金								
県支出金	4,220							
地方債					3,800			
その他	37,012	38,969	38,279	42,467	42,669	42,669	42,669	
一般財源	157,920	156,631	130,621	148,666	141,613	134,759	135,216	
② 人件費(千円)	1,609	4,186	5,662	6,545	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.20	0.55	0.80	0.90	指定管理料	指定管理料	指定管理料	
時間外勤務(時間)	10	15	10					
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	200,761	199,786	174,562	197,678				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	指定管理制度による良好な施設運営が行われている。 平成29年度から、新たな指定管理期間となる。(5年間)
事業が抱える問題・課題等	施設の開設から20年近くとなり、改修の必要箇所が増えてきている。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり	該当なし		
	指定管理の中で、精査した結果、削減の余地はない。						
	【負担割合】	見直しの余地なし	見直しの余地あり		該当なし		
使用料については、全庁的に定期的に見直す。							

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性
 現状維持

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	今後も、指定管理制度のもとで、良好な管理運営が行えるよう努める。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。